

# 聖光学院校友会報

聖光学院  
校友会発行  
横浜市中区  
滝之上100番地  
聖光学院内  
☎045 (621) 2051  
発行人 友田 進  
印刷所  
神奈川新聞社

## 修道院の庭で久々に

### 第14回「卒業生の集い」開かれる

今回の卒業生の集いは前回までとは趣向を変えて四月二十七日(土) 聖光祭の日程に合わせて、場所もホテルではなく滝之上一番地の修道院の庭でガーデン・パーティー形式で開催された。卒業生の集いに先だって校友会評議員会が開催された。昨年度の収支決算報告並びに事業報告等の議題が検討され出席した各評議員から活発な意見が出され、各議題とも異議なく了承され、監査報告についても古川理事(一期)より報告が行われた。

#### 修道院ガーデン

賑やかな第一日目の聖光祭もほぼ終了した四時半よりいよいよ開催。今回は修道院ガーデンでは、第一回の集い以来、16年振りの開催ということで従来は参加者が卒業生と教職員に限定されていたが今回は家族参加者歓迎に変更された。卒業生の集いの案内が三月に配布とやや遅かったことか、心配された出足も家族連れでの参加希望者が比較的多く家族だけでも三〇名以上となり合わせて約百名の参加者となった。



▲全員の集合  
▲評議員会の模様



恒例の友田会長(一期)の挨拶に引き続き司会の榎内氏(十五期)が乾杯の挨拶に村木俊彦氏(二十五期)を指名、同氏の発声で乾杯。村木氏は卒業生の集いは今回初めて参加で会社のある栃木県から家族同伴で里帰りも兼ねて参加した。修道院の庭での開催ということでも肉や魚介類のパーティーだけでなくカレーやヤキソバも提供されこれで参加費は一人当り千五百円、子供は五百円とお値打ち値段。(飲み物は別料金)

マートル先生から修道院を代表して歓迎の挨拶があり、卒業生の集いは毎回修道院ガーデンで盛大にやっています。どうかの提案もあつた。県会議員の茅野誠氏(九期)から最近の県会での報告があり、松本純氏(七期)からは次回の選挙では雪辱を期したいとの抱負が述べられた。

#### 家族連れの参加者

家族連れの参加者に配慮して、家族向けのビンゴゲームも行なわれ、奥様方も参加しての楽しい一時を過ごした。

家族連れで参加した佐野宗博氏(十一期)は、小学五年生の子供と聖光祭を見てその足で一緒に参加したとのことで、奥様からは、

緑がありリラックスできるので大変良い、との感想をいただいた。

修道院ガーデンには初めてという秋山修一氏(十五期)は奥さまと男の子二人と一緒に参加。家族と一緒に参加できるのが嬉しいとのこと。

今回は自分だけの参加だったが家族連れの参加者もかなりいるのを見て次回も同じく修道院ガーデンでやるなら家族連れでも来てほしいかなというのは平戸克哉氏(九期)。

### 退職された 教職員の方々

#### 松本 肇先生

##### 社会科教諭



退職して早くも二カ月が過ぎようとしています。未だ生活のペースがあがっていません。四月から、ある大学のゼミで玉葉と吾妻鏡の勉強をしています。担当者が分担された時期の本文を解説し、語句・人名の解説、



挨拶するマートル先生

当日は天気こそよかったが、風がありやや寒い気候となっていました。その点について、浅木克真氏(九期)、矢野嘉哉氏(二十二期)とも四時半からの開催だと時間的には中途半端なもので、もう少し早い時間から始めれば寒くならないうちに閉会できるのではないかと意見が寄せられた。

また会場の修道院については、知る人ぞ知るで入口も滝之上のバス停側が正門だが、こちらから入ってきた人はほんの少数で殆どの参加者は聖光側の階段、い

わば裏口から入って来た。次回以降も修道院で開催するのであれば、場所と入口も参加者に対してわかりやすい表示が必要かも知れない。

#### 村主経孝先生

##### 剣道部顧問



五期生が入学したときから四〇年間にわたり聖光学院剣道部の指導をされてきた村主経孝先生が、今年の三月で退職された。村主先生が剣道部の指導をされるようになったきっかけは、ご子息で五期生の村主信孝氏が剣道部に入部したおかげ、いろいろと考えさせられ、遅ればせながら親孝行のまねごとをしている今日この頃です。



家族連れの参加者

まだ課題は残るものの、楽しく行なわれた卒業生の集いも、六時前にトマス校長を中心に参加者全員で記念撮影をして、再開を期しての散会となった。

### 平成13年度校友会収支報告書

科目	収入	支出	摘要
前期繰越金	25,562,655		
名簿収入	108,000		@3,000×36冊
会費収入	4,400,000		@20,000×220名
預金利息	30,173		
寄付金		300,000	高校野球部お祝い金
印刷費		384,158	クローバー及び会報
寄附		223,100	
会議費		81,814	
通信費		1,690,360	
通行人行		370,350	
行事費		217,404	
消耗品		88,724	
雑費		5,495	
雑外費		39,396	
次期繰越金		26,700,027	
合計	30,100,828	30,100,828	

### 校友会行事関係収支報告書

科目	収入	支出	摘要
会費収入	380,000		@8,000×45名、@4,000×5名
本会計より	217,404		
行事費		597,404	
合計	597,404	597,404	

\*平成13年6月2日(土)ホテル横浜ガーデンにて「第13回卒業生の集い」を行いました。上記の通りご報告致します。平成14年3月31日 聖光学院校友会会長 友田 進

### 完成した 新テニスコート

去る四月一日、旧クレイコート三面が新たにラバーチップスのコートに改装されました。以前のクレイコートはローラーを引いたり、ブラシを掛けたり、時には

先生は四〇年にわたり毎週放課後三回の練習ばかりでなく、早朝練習や寒稽古にも出て指導をされてきた。いつも道場には生徒より先に来て、ひとりで居合いの稽古をする先生の姿がみられたという。

大正十四年生まれの先生は、伊賀上野出身の村主家当主であり、高校三年生の送別会では、自慢の二刀流を披露するのが恒例だったそう。神奈川県私立中体連の剣道専門部長も長年続けてこられた。

また、ご子息信孝氏は、あのソルトレックシテイ冬季オリンピックのフィギュアスケートで活躍した村主章枝さんの父親で、つまり章枝さんは先生のお孫さんにあたることも最後に紹介しておこう。



### 会務報告

平成13年 12・5 校友会報第20号 発行  
平成14年 12・17 理事会  
3・13 広報委員会  
4・8 評議員会  
4・27 第14回「卒業生の集い」於、修道院中庭  
5・15 広報委員会